

# KOCHI ROTARY CLUB

2016  
2017

SINCE 1937



2016-17年度 RIテーマ

## 週報



Weekly report

第3285回  
第3286回

2016年12月13日

2016年12月20日

2017年1月10日発行

### ● 会長挨拶



皆さん、こんにちは。あっという間に師走に入っていました。忘年会はもう何回済まされたでしょうか。肝臓の休まる日もないなんてこともなく、お身体をますます大切になさってください。

今年の大きな出来事としては、トランプのアメリカ大統領の勝利でしょうか。まさに不確実な時代の幕開けとなりました。どこからどんなパンチが飛び出すか分からない、ボクシングのゴングが鳴ったようです。

フットワーク良く、パンチを避け、懐に飛び込む勇氣

もいるでしょう。トランプ氏のアメリカだけでなく、中国、ロシア、韓国、北朝鮮、EUの混迷とそしてISの跳梁跋扈。危ないライオンやクマだらけです。安倍さん、どうぞお身体大切にしてもらいたと思います。小池都知事、頭の黒いネズミ退治に頑張ってください。尾崎知事にはさしあたり何を期待しましょうか。ウーンと考えてしまえるだけ、高知は幸せな県かもしれません、こういうのを「岡目八目」というのでしょうか。

何だか横町のご隠居のような気分で、日ごろ厳しいお仕事をなさっている皆さまにのんきなあいさつとなっていました。

本日のゲストスピーカーは、高知県立のいち動物公園園長の多々良成紀様です。後ほどよろしくお願ひします。



### ■本日のプログラム [ 1月10日 ]

ゲストスピーチ

シニア野菜ソムリエ 食育マイスター  
日本防災植物協会事務局長 齋藤 香織 氏  
「防災植物と食育」

会 長	川 添 昇
副 会 長	高 村 禎 二
幹 事	伊 丹 由 美
副 幹 事	高 橋 明 子
会報責任者	森 木 潤 一 郎

12月13日 例会

● **ロータリーソング** 「四つのテスト」

● **今週のピアノ曲** 「メリー・ウィドー・ワルツ」

ピアノ演奏：山内るり会員

(食事中に「教えてロータリー」のDVDを上映)



● **国際奉仕委員会より**

今年も書き損じハガキキャンペーン (2月14日締切) にご協力をお願いします。皆さんからの募金は地区でまとめて、ユネスコ世界寺子屋運動の支援に使います。

● **幹事報告**

・前回の理事会の報告が2件ございます。

1. 燦燦基金から50万円の取り崩しの了承をいただきました。
2. 臨時の支出として、高知県子ども英語弁論大会高知ロータリークラブ会長杯のトロフィーのリボンが古くなっておりますので、取り替えをいたしました。第44回を今年迎えますので、大変年季が入っていたということでございます。

・ライラセミナーからDVDが届いております。ちょっと長いDVDですので、例会のときにちょっとご覧いただくこともできないんですけども、青少年委員長の方に見ていただいて、また活用をしていきたいというふうに思っております。



● **80周年企画委員会より報告**

映像班はただ今、80周年記念事業のときに流すダイジェスト版と会員の皆さまに配布する2種類のDVDの作成を進めています。作成にあたり、来週の忘年夜間例会にテレビカメラが入って、宴会の風景、懇親の風景を映像に収めます。その他にも皆さまに撮影のご協力をお願いすることがたくさんあります。その都度ご案内いたしますのでよろしくお願いいたします。



● **ゲストスピーチ**

**動物園は必要か**

高知県立のいち動物公園園長 多々良 成紀氏

今、高知県のいち動物公園の管理運営は、公益財団法人高知県のいち動物公園協会が一手に行っており、私を含めて全てが協会の職員です。私は、獣医師で、動物園に入りたくて高知県に来て以来25年余り。その前は地元の愛媛県で5年間、畜産行政に関わっていましたので、計30年余り動物と付き合いをしてきました。



のいち動物公園は、地名が大谷と言われるとおり、大きな谷を切り拓いたところで、面積19.9ha。学校などは大体

2haですから、その広さが分かりますかと思えます。中四国でも有数の面積を持っています。平成3年11月3日開園。年間予算は4億5,000万余り、年間入園者数16万前後、飼育動物110種類、1,200頭前後。職員41名、その内、飼育課が23名。この23名で動物たちの面倒を見ています。

のいち動物公園の特徴は、動物たちの生息環境を再現ということで、オープンなスペースで自然環境の中で生活させるように設計されており、昔の動物園のように、檻やコンクリートで囲まれたところはほとんどありません。建物の中でも本物そっくりで作られた木の上に動物がいるといったように、環境と動物を一緒に見てもらうことがお客さんや子どもたちが、動物を理解する上に、非常に大事ですし、動物たちにもいい環境になります。

近年、全国の有数の動物園ではこのような展示手法と



なっていますが、皆さんご存知の旭山動物園は、ちょっと違う手法で、例えば、クモザルが雲梯を自由自在に飛び回っているといったような、動物の行動を引き出す行動展示で一躍脚光を浴びました。また、富山市のファミリーパークは、国内の動物中心です。トンボや鶏まで展示していますし、里山生態園といって、シカやサルなど里山の動物たちをすごく広いスペースに放し飼いにしています。国内最大級の埼玉県こども動物自然公園では、お客さんがカンガルーやペンギンの生息地に入って行って見るとか、チリなどとの国際交流も行っています。水族館で一つ挙げると、福島のアクアマリンでは、シーラカンスの研究で世界的に有名である一方で、人間に身近な金魚などの展示といった幅広い展示を行っています。因みに、ここは水族館ですが、イルカショーなどは一切していません。

日本の動物園は、明治以前の見世物小屋から始まり、動物園という体をなしたのは、明治の中期、上野動物園が初めてです。その後、関西に移り、商売気の多い動物園が増えていきます。戦後になって子ども動物園型やサファリーなど、全国どこにでも動物園ができます。しかも、どれも規模が小さいワンペア飼いが乱立。それが、未だに日本の動物園の足を引っ張って、負の遺産になっています。全国の入園者数も1991年をピークにどんどん下がってきましたが、最近、旭山動物園などの影響もあって、みんな頑張っ

て持ち直しつつある状況です。そこで、動物園は必要かということです。動物園には、娯楽、調査・研究、種の保存、教育の四つの柱があるとされています。動物愛護団体などからは、野生動物を搾取している。限られた生活環境に押し込めて可哀想。動物園に行かなくても、映像やネットでいくらでも見られる。生息地を訪ねて生の動物も見られる。といった批判があり、これはほぼ当たっています。ただ、野生動物搾取というのは、今はほとんどありません。動物園で繁殖させて園同士で移

動、また繁殖に取り組むといったことをしています。生活空間は自然にはかきません。では、動物園の動物を自然に戻せるかという、それは無理です。病原体の問題、予算上の問題等々、さまざまな問題がありますが、一番大きいのは生息スペース、ニッチの問題で、既に自然に戻す場所がないんです。今、どんどん生息地がなくなって、はみ出したものが人間の近くに行くと殺されたり、エサが足りなくて餓死したりしています。

動物園動物は、野生動物でもペットでもありません。もともとは野生動物で、生息地から導入された子孫たちが、飼育下で繁殖して世代を重ねてきた。動物園内で種を保存して、将来的には生息地へと。なかなかここまでは行き着いていないのですが、コウノトリやトキは、実行に移されているところです。そして我々は、動物園動物は自然界からの親善大使だという考え方です。親善大使ですから、丁寧に扱わなければいけません。彼らに幸福な暮らしをしてもらうために、動物福祉ということが大事になります。彼らを見て、知って、教わる。それをもって種の保存や生息地の保全につなげていく。それが恩返しだと考えていますし、動物そのものが教育であるし、メディアでもあると思っています。

今、我々は、指定管理者制度で動いていますので、お客さんを集めることで評価もされますし、収益も上がります。そのために、のいち動物公園では、展示方法も工夫していますし、説明をしながらの裏側探検など、さまざまなサービスやイベントを行い、動物公園サポーターや、ボランティアなども募集しています。けれど、これだけではつまらない。お客さんを集めた上で何をやるかが大事で、動物を見てもらう、知ってもらう、そして動物を考えて、つなげていく。ここの頂点である、人と動物の共生にベクトルを持っていくことを目指しながら、少しでも皆さんに、動物の真実を伝えていくことができたらと思っています。

## 12月20日 忘年夜間例会

### ● ロータリーソング 「四つのテスト」

### ● 会長挨拶

皆さん、こんばんは。先週の日口首脳会談で、北方領土の帰属の問題については、さしたる進展もなく、もっぱら共同経済活動の協議を開始することで合意することになりました。

私ごとですが、一昨年北海道を訪れたとき、遙かに大雪山山系を見渡す富良野の広大な土地にたたずんで、よくロシアに攻め込まれなかったものだな、取られなかったものだなと感慨にふけったことを思い出しました。道路ですれ違う自衛隊の隊員さんたちに、思わず感謝の敬礼をしたことでした。知床半島の根っこまで迫る国後島までは、わずかに16キロ程だと聞いています。非常に近いことを、改めて地図を見て実感しました。これからは、怖いクマさんに正面から向かうのではなくて、後ろ姿を見ていつかはどうかと思います。

せつかくの忘年夜間例会に政治の話を持ち込んではいけませんので、楽しくこの1年を語り合っ、来年の創立80周年に向けて、土本会員ほか企画実行委員会の皆さんに、すっかりお世話いただくことに感謝しつつ、来年も実りあるロータリー活動ができますように祈念して、簡単ですが、本年最後の会長挨拶とさせていただきます。

## ● お客様 (敬称略)

【ご家族出席者】入交ひろこ、入交<sup>そうた</sup>奏<sup>しんいち</sup>太、杉本<sup>りな</sup>延<sup>なおこ</sup>一、佐竹<sup>まいこ</sup>莉<sup>りなこ</sup>奈、関<sup>みつだ</sup>尚<sup>ひろ</sup>子、関<sup>ま</sup>真<sup>な</sup>依<sup>こ</sup>子、関<sup>り</sup>莉<sup>な</sup>奈<sup>こ</sup>子、見津田<sup>み</sup>ち<sup>つ</sup>田<sup>だ</sup>ち<sup>ひろ</sup>ひろ、  
土本<sup>まさこ</sup>雅<sup>みつこ</sup>子、土本<sup>たく</sup>満<sup>ゆい</sup>子、土本<sup>かな</sup>拓<sup>さちえ</sup>、土本<sup>さき</sup>結<sup>きこ</sup>以、土本<sup>は</sup>加<sup>つと</sup>奈、出来<sup>は</sup>幸<sup>つと</sup>江、中澤<sup>ちづ</sup>佐<sup>つと</sup>紀<sup>つと</sup>子、西山<sup>やま</sup>由<sup>な</sup>理、  
服部<sup>は</sup>晃<sup>つと</sup>平、野村<sup>ひろ</sup>浩<sup>こ</sup>子、久松<sup>ちづ</sup>智<sup>つと</sup>津、森<sup>つと</sup>太<sup>つと</sup>蔵

【燦燦基金奨学生】山中<sup>やまなか</sup>貴<sup>か</sup>博<sup>ひろ</sup>、河崎<sup>かわさき</sup>桃<sup>もも</sup>花

## ● 幹事報告

- ・市内7クラブ共同事務局のお休みは、12月29日(木)から1月3日(火)となっています。
- ・ガバナー事務所は、観音寺ですが、12月26日(月)から1月4日(水)までのお休みとなっています。

## ● ロータリー財団委員会より

本日、ゲストとしてお呼びしました見津田ちひろさんをご紹介します。彼女は2670地区でできたロータリー財団地区補助金奨学生の第1号です。

見津田さんは、2013年3月、高知大学卒業後、地区補助金奨学生として、イギリスのイーストアングリア大学に留学、社会科学を専攻。その後、国際開発学研究科紛争当事国国際開発学専攻修士課程を修了。現在、国連訓練調査研究所広島事務所に勤務されています。

## ● ご挨拶 見津田ちひろさん

こちらに最後にお邪魔したのは、奨学金をいただいていた次の年に、簡単なプレゼンテーションをさせていただいたときだと思います。

今年の1月、イギリスで修士課程を修了して、3月から広島にある、国連訓練調査研究所という、紛争国や途上国の政府の方々や、その国民に対して研修を行っている国連機関で勤務をしています。今年3年ぶりぐらいに高知で年を越すので、今日はお邪魔させていただきました。どうぞよろしくお願いいたします。



## ● 燦燦奨学生の紹介

・山中貴博さん(高知大学3回生)

高知大学教育学部学校教育教員養成課程数学教育コース3年の山中です。今年9月に教育実習を附属中学校で1ヵ月行いました。楽なことばかりではなく、いろいろ学ぶこともありましたが、その分、教職に対する思いが強くなりました。

来年は4年生で、卒業論文、教員採用試験等があり、まだまだ頑張っていかななくてはなりません。今、燦燦奨学金という貴重なお金をいただいているお陰で大学生活が送れています。本当にありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。

・河崎桃花さん(高知県立大学1回生)

高知県立大学社会福祉学部1回生の河崎です。本日はお招きいただきありがとうございました。

まだ1回生なので専門的なことなど学べていません。スクールソーシャルワーカーを目指しているのですが、まだまだ及ばない知識なので、これから頑張って取り組んでいきたいと思っています。燦燦奨学金をいただいているお陰で、家計も助かっているの、本当にありがたく思っています。本日はどうぞよろしくお願いいたします。



## ● 青少年委員会より燦燦基金について

燦燦基金は高知RC70周年記念事業として発足した、高知RC独自の学童支援奨学資金制度です。テーブルの上に次年度の募集要項を置いていますが、この基金の基本財源はニコニコ箱からの拠出と、燦燦募金のワンコインボックスです。これまで9期で13人の学生が選ばれて奨学生になっています。現在、高知大学の3回生が3人、2回生が1人、県立大学の1回生が2人、合計6人の学生さんを支援しています。

地域の未来を担う青少年の教育支援という奉仕の理想に叶うものとして、高知クラブらしい独自の事業に、今一度皆さんに関心を寄せていただき、ニコニコとワンコインボックスへの寄付のご協力をいただけますよう、お願い申し上げる次第です。

今後はさらに奨学生たちとの交流を積極的に進めてまいりたいと思いますので、燦燦基金へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



◇ 出席率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイクアップ	出席率
12月13日	(-7)93	66	15	5	82.56
11月29日	(-8)93	51	11	23	87.06

◇ 出席率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイクアップ	出席率
12月20日	(-5)93	66	17	5	80.68
12月 6日	(-8)93	55	8	22	90.59

### ◇ 例 会 変 更 ◇

高知東RC	1月11日	時間変更例会(阪)	高知南RC	1月12日	新年夜間例会(阪)
高知中央RC	1月12日	夜間例会(城)	高知西RC	1月13日	新年夜間例会(三)
高知RC	1月17日	職場例会(三)	高知ロイヤルRC	1月17日	夜間例会(旭)
高知北RC	1月23日	夜間例会(三)	高知ロイヤルRC	1月24日	職場例会(旭)
高知南RC	1月26日	職場例会(阪)	高知中央RC	2月 2日	夜間例会(城)
高知ロイヤルRC	2月 7日	夜間例会(旭)	高知東RC	2月 8日	夜間例会(阪)
高知南RC	2月 9日	ロータリー休日(阪)	高知北RC	2月20日	IMに振替(三)
高知RC	2月21日	R創立夜間例会(三)	高知東RC	2月22日	職場例会(阪)
高知南RC	2月23日	夜間例会(阪)	高知中央RC	2月23日	ロータリー休日(城)
高知西RC	2月24日	夜間例会(三)			

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザクラウンパレス新阪急高知 (旭)…ホテル日航高知旭ロイヤル

### 😊 ニコニコ箱 【12月13日】

- 真鍋 伸一** 一昨日の33会にて今年3度目の優勝をさせていただきました。楽しく緊張感のあるラウンドをさせていただきました同組の梅村さん、岡さん、武樋さんのお陰と感謝しニコニコします。
- 武樋 泰臣** 30年間断り続けてきたゴルフですが、尾崎会員、梅村会員、岡会員に誘っていただき4時間かけて初めてのゴルフ道具、ウェア一式を買いました。そして一昨日、33会にゲスト参加させていただき。皆さまの温かい励ましのお陰で猛打賞とドラタン賞と2つもいただきました。ハマリそうです。大丈夫でしょうか？
- 野村 直史** 家内の誕生日に立派な花を届けていただきありがとうございました。
- 高橋 淳二** 妻の誕生日にお祝いをいただき、誠にありがとうございました。
- 大谷 聡** 妻の誕生日に花をお送りいただきありがとうございました。日銀流では感謝の言葉を3つ言わなければいけません。「ありがとう」という1つの言葉しか思い浮かびません。代わりにニコニコさせていただきます。
- 鎮西正一郎** 誕生日の花をありがとうございます。可愛い花で家内も喜んでます。
- 伊丹 由美** 事務局の河野さんに大変お世話になりましたので、ニコニコします。あと半年とちょっと。まだまだお世話になります。よろしくお願いします。
- 杉本美生子** 来週は、夜間例会ですので、少し早いですが、皆さま今年も1年間ありがとうございました。来年もどうぞよろしくお願い申し上げます。年賀状、失礼いたしますが、クラブ会員の皆さまへの年賀はがき代を燦燦基金に寄付させていただきます。
- 高橋 明子** 多々良様本日は卓話をありがとうございました。多々良園長とは以前ロータリーの皆さまにご支援いただいた「ハチ」の剥製修復をいたしました。今度は県市の図書館に常設展示できるように頑張っております。そのうち、良いご報告できれば!と思っております。
- 吉原 馨** 先週の例会を欠席し、週報を読んでいますと12月のお祝いのところ私の名前あり、奇しくも今日(12月13日)が46回目の結婚記念日であることに気づきました。お陰様で今夜は先手を取って挽回できます。家内ともに古希を過ぎててもまあまあ元気であることに感謝しニコニコします。

### 🌸 1月のお祝い

- |          |        |      |      |       |             |
|----------|--------|------|------|-------|-------------|
| (会員誕生日)  | 竹下篤範   | 山内るり | 細田長司 | 大谷 聡  | 西山彰一        |
|          | 甘田量一   | 川崎卓巳 | 井上良介 | 熊野裕二  | 岡 亮助 各会員    |
| (配偶者誕生日) | 中田心一   | 高野賀枝 | 吉原 操 | 武樋美由紀 | 西山 益 各会員配偶者 |
| (結婚記念日)  | 尾木謙三会員 |      |      |       |             |

### ● 累計額 [12月13日現在]

ニコニコ箱	546,700円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	156,919円	ポリオ募金	159,600円
-------	----------	--------------------------------	----------	-------	----------

### ■ 次週のプログラム [1月17日]

職場例会 テレビ高知

### ◆ 1月24日のプログラム

ゲストスピーチ

公益財団法人 修養団 常務理事・講師  
武田 数宏氏 「今をいきいき」

創 立 昭和12年10月  
例 会 日 火曜日 12:30~13:30  
例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131  
事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館1階  
TEL(824)8660 FAX(824)2529  
E-mail [shinairc@joy.ocn.ne.jp](mailto:shinairc@joy.ocn.ne.jp)  
HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>